

# 教育支援プログラム(A)



取組名称	海外インターンシップ
取組学部等	商学部
取組期間	2020 年度

## 取組概要

商学部は、2017 年度から海外インターンシップをベトナム・ホーチミン市において試験的に開始した。2018 年度からは、集中講義として「海外インターンシップ演習」を開講し、単位化している。2019 年度からは、ベトナムに加えて、西日本シティ銀行の全面的なバックアップを受け、シンガポールにおいても実施する運びとなった。2017 年度 6 名、2018 年度 5 名、2019 年度夏季 10 名（ベトナム）2 名（シンガポール）、2019 年度春季 9 名と、参加者は増加しており、学部の行事としての知名度も上昇している。

以上から、2020 年度も引き続き、夏季（8 月中旬から 9 月中旬）にベトナムとシンガポールにおいて海外インターンシップを実施したい。春季に関しては、学部内の各種運営資源と募集状況を鑑み、2020 年度の実施は見合わせることにした。

本取組は、本学の非常勤講師でもある三木隆弘教授（阪南大学経済学部）のコーディネートのもと、阪南大学との共催で実施する。本学商学部は、その企画・運営に積極的に参加するとともに、学生の募集、学生の引率、現地対応（受け入れ先企業の開拓、就業時間外の学生危機管理）に関わるコストを一部負担する。

学生たちは現地の日系企業において、日本語と英語を用いて、日常業務に加えて、企業の

直面する課題に対して解決策を提案・実行する。つまり、Project Based Learningの要素を導入し、語学研修や留学では得ることのできない海外のビジネス現場での体験を提供できることが、この海外インターンシップの特徴である。